

## 災害復元支援事業

大規模な地震や火災、台風など自然災害の被災地を復元するために、復興の森づくり活動や義援金募金活動など、さまざまな活動を行っています。

### 自然災害復元活動

#### ● 三宅島緑化プロジェクト

2000年(平成12年)の雄山(おやま)の大噴火により、全島民が島外に避難する大きな被害に遭った三宅島(東京都)の植樹再生と島の復興を目的として、みどりの基金は、NPO団体への支援と自らのボランティア活動という二つの側面で活動しています。

NPO団体への支援としては、都内の高校や大学と連携して三宅島の植樹活動をしているNPO法人園芸アグリセンターの「三宅島緑化プロジェクト」を支援しました。自らのボランティア活動では、(株)セブン-イレブン・ジャパンおよび(株)セブン&アイHLDGS.各社社員延べ200人が、5月と10月の2度にわたり三宅島に行って植樹活動を実施しました。



2009年10月 セブン-イレブンによる植樹活動

#### ● 支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり

「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」に対し、2009年5月9日「国民の森林推進功労者」として林野庁長官感謝状が贈られました。

復興の森づくりは、北海道森林管理局・石狩森林管理署とセブン-イレブンみどりの基金が2006年～2008年の3年間「国有林における森林整備等の活動に関する協定」を結び実行委員会を設立し、市民団体や企業・学校等と協働して100haに10万本の植樹をした活動です。2009年度は「NPO法人 支笏湖復興の森づくりの会」を通し、下刈りや同窓会など、復興の森づくりを支援しました。



東京都日比谷公園で行われた「森林(もり)の市」開催式典において、山本理事長に感謝状が贈られました

### 義援金募金活動

大規模な地震や火災、台風などの深刻な被害が予想される広域災害発生の際は、セブン-イレブン加盟店のセブン-イレブンみどりの基金募金箱のステッカーを貼り替え、義援金募金活動を行っています。皆様からのご厚意は、心を込めて被災地へお届けしています。



「兵庫県台風9号災害」の義援金は、兵庫県へお届けしました

#### 災害地復旧のための募金活動

災害発生日・災害名	店頭募金額	募金期間	実施店	お届け先
2010年(平成22年)1月 「ハイチ地震災害」	7632万486円	2010年(平成22年) 1月14日～1月31日	全国	日本 赤十字社
2009年(平成21年)9月 「スマトラ島沖・サモア諸島沖地震被害、 フィリピン・ベトナム台風被害」	3463万897円	2009年(平成21年) 10月2日～10月18日	全国	日本 赤十字社
2009年(平成21年)8月 「兵庫県台風9号災害」	403万4847円	2009年(平成21年) 8月25日～9月6日	兵庫県、 関西エリア6府県	兵庫県
2009年(平成21年)7月 「山口県・九州北部の豪雨災害」	1052万929円	2009年(平成21年) 7月26日～8月8日	中国・九州 関西エリア	山口県 福岡県